

2018年度



中央大学

学術講演会

テーマ 「ロボットは日本を救う？」

ーロボットと共存する社会の課題と可能性ー

講師

中央大学法学部教授 工藤 裕子 氏

講演概要

少子高齢化と人口減少が進む日本において、将来の労働力不足は必至であり、その解決策として期待されているのは、人間と協働するロボットである。介護ロボット、手術支援ロボット、掃除ロボット、ペットロボットなどは既に現実のものとなっているが、人工知能を含め、ロボットと共存する近未来社会とは一体どのようなものか。その課題、また今後、整備していかなければならない社会基盤、制度、法はどのようなものか。

午後1時00分 開場

日時：平成30年7月20日(金) 午後1時30分～3時00分

場所：北海道経済センター8階Aホール

(札幌市中央区北1条西2丁目)

定員：180名

入場無料

主催：中央大学

共催：中央大学学員会札幌支部

中央大学父母連絡会札幌支部

後援：札幌市教育委員会、札幌商工会議所

協同組合中小企業振興センター

締切7月18日(水)

お申込 FAX 011-232-5172

中央大学学員会札幌支部

お問合せ TEL 011-232-5111

<http://sapporo-hakumonkai.jp/>

札幌市中央区北1条西2丁目北海道経済センター4F(株)メディアプラン内

事業所名	TEL	
住所		
受講者	役職	氏名
受講者	役職	氏名

H
P

※ご記入いただいた個人情報は当講演会の運営目的以外に使用することはありません。